

平成 25 年 5 月 23 日  
気 象 庁

## 気象庁防災情報 XML フォーマットに係る資料の一部更新について

気象庁防災情報 XML フォーマット情報提供ページ (<http://xml.kishou.go.jp/>) に掲載されている資料の一部について、更新を行いました。変更内容は以下のとおりです。

### 1 天気図情報の拡充に伴う資料の一部更新について

平成 24 年 7 月より、気象庁防災情報 XML フォーマット形式による天気図情報の提供を行っているところですが、今般、悪天予想情報を含む情報の新規提供を開始する等、天気図情報の拡充を行います。このことに伴う変更の概要等は以下のとおりです。

#### 1. 概要

##### (1) 新たに提供を開始する情報

以下の情報について、新たに提供を開始します。運用種別情報 (Head/InfoKind) はいずれも“天気図情報”です。

内容の詳細は解説資料等をご参照ください。

- ・アジア太平洋地上実況図 (Control/Title= “アジア太平洋地上実況図”)  
「アジア太平洋地上天気図の提供領域」\*の等圧線の位置等を緯度経度で示した情報。
- ・アジア太平洋海上悪天 2 4 時間予想図  
(Control/Title= “アジア太平洋海上悪天 2 4 時間予想図”)  
24 時間後に予想される、「アジア太平洋地上天気図の提供領域」\*の等圧線の位置等を緯度経度で示した情報及び「悪天情報の提供領域」\*内の悪天予想情報等を緯度経度で示した情報。
- ・アジア太平洋海上悪天 4 8 時間予想図  
(Control/Title= “アジア太平洋海上悪天 4 8 時間予想図”)  
48 時間後に予想される、「アジア太平洋地上天気図の提供領域」\*の等圧線の位置等を緯度経度で示した情報及び「悪天情報の提供領域」\*内の悪天予想情報等を緯度経度で示した情報。

##### (2) 提供開始時期

平成 25 年 7 月 3 日 (水)

---

\* 天気図情報の解説資料の図 1 を参照。

## 2. 辞書・スキーマの修正点について

辞書に以下の「とりうる値」を追加。修正内容は別紙1をご参照ください。

- ・jmx\_mete（気象分野個別辞書）の“type.MeteorologicalInfos”のtype属性の取りうる値に“悪天情報”を追加。
- ・jmx\_mete（気象分野個別辞書）の“type.Kind”のName属性の取りうる値に“悪天情報（強風）”、“悪天情報（霧）”、“悪天情報（海氷）”、“悪天情報（船体着氷）”を追加。

## 3. スキーマのバージョンについて

今回の修正に際して、スキーマのバージョン管理上はjmx\_meteのマイナーバージョンアップと位置づけ、具体的には以下の通りの対応とする。

- ・スキーマのバージョンアップはありません。
- ・名前空間の変更はありません。

## 4. 電文のバージョンについて

今回の変更に伴い、“天気図情報”のバージョンを“1.1\_0”から“1.1\_1”にバージョンアップします。

## 5. コード表の更新について

AreaMarineAコード表（全般海上海域名）について、“天気図情報”においても利用する旨を記述しました。

## 6. 解説資料の更新について

天気図情報の解説資料について、新規提供の情報に対応するよう修正しました。修正内容は別紙2をご参照ください。

## 7. サンプルデータの追加等について

「アジア太平洋地上実況図」、「アジア太平洋海上悪天24時間予想図」及び「アジア太平洋海上悪天48時間予想図」のサンプルデータを追加しました。

また、「地上実況図」、「地上24時間予想図」及び「地上48時間予想図」についても、バージョンの変更に伴いサンプルデータを差し替えました。

## 8. 全内容出力スタイルシートの修正について

天気図情報の全内容出力スタイルシートについて、新規提供の情報に対応するよう修正しました。

## 2 指定河川洪水予報で使用する AreaRiver コード表、AreaFloodForecast コード表及び WaterLevelStation コード表の更新について

新規河川を対象とした指定河川洪水予報の開始等に伴い、以下のとおりコード表を更新します。これらのコード表は、平成 25 年 6 月 11 日（火）13 時に適用します。

### (1) AreaRiver コード表の更新内容

- ・「神戸川」を追加します。

### (2) AreaFloodForecast コード表の更新内容

- ・「熊野川中流（本宮区間）」、「熊野川中流（日足区間）」及び「神戸川」を追加します。

### (3) WaterLevelStation コード表の更新内容

- ・「本宮」、「日足」、「上島」、「馬木」及び「古志橋」を追加します。
- ・「祓川橋」を削除します。
- ・「池田（有堤）」、「池田（無堤）」、「岩津（有堤）」及び「岩津（無堤）」において、「提」を「堤」に修正します。

### 3 「噴火警報・予報」に関するサンプル電文の追加等

新しい噴火警報の運用開始等に伴い、以下のとおりサンプルデータを更新します。

- ・「噴火警報・予報（海底火山）」のサンプルデータを追加します。
- ・「複数の火山をまとめて発表」のサンプルデータを削除します。

表1.5.2.1

接頭辞	URI		http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/						
項番	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説
1 (element)	Body			type.Body		1	内容部要素の定義		
2	type.Body								
3		TargetArea		type.Area		?	対象地域		対象地域を示す
4		Notice		xs:string	1000	*	お知らせ		お知らせの文章を示す
5		Warning		type.Warning		*	警報		警報・注意報等の注意・警戒を要する事項の内容を示す
6		MeteorologicalInfos		type.MeteorologicalInfos		*	気象情報		予報や観測等に関する事項を示す
7		Comment		type.Comment		?	文章		文章を示す
8		OfficeInfo		type.OfficeInfo		?	担当部署		担当部署に関する事項を示す
9		AdditionalInfo		type.AdditionalInfo		?	付加事項		共通要素で記述できない要素がある電文の個別付加事項を記述する
10	type.Warning								
11			type	xs:string	50	1	種別		この要素が示す注意・警戒事項の種別を示す
12		Item		type.Item		+	注意・警戒事項の内容		対象地域で発表されている特別警報・警報・注意報を示す
13	type.MeteorologicalInfos								
14			type	xs:string	50	1	予報・観測の種別		この要素が示す予報や観測事項の種別を示す
15				*				"季節観測"	
16				*				"生物季節観測"	
～略～									
45				*				"水位・流量情報"	
46				*				"はん濫水の予報"	
47				*				"天気図情報"	
48				*				"悪天情報"	
49				*				*	<任意の文字列>
50		MeteorologicalInfo		type.MeteorologicalInfo		*	予報・観測の時間		この要素が示す予報や観測事項の時間を示す
51		TimeSeriesInfo		type.TimeSeriesInfo		*	時系列情報		予報や観測等を時系列的に表現する
52	type.MeteorologicalInfo								
53			type	xs:string	50	?	種類		種類を示す
～略～									
107				*					
108		OtherReport		xs:string	100	*	他情報参照		土砂災害警戒情報などの発表状況を記載する
109	type.Kind								
110		Name		xs:string	50	?	項目名		特別警報・警報・注意報名、警戒レベル等を示す
111				*				"初雪"	
112				*				"初氷"	
113				*				"初霜"	
～略～									
250				*				はん濫水	
251				*				"流量"	
252				*				"記録的短時間大雨情報"	
253				*				"悪天情報(強風)"	
254				*				"悪天情報(霧)"	
255				*				"悪天情報(海氷)"	
256				*				"悪天情報(船体着氷)"	
257				*				*	<任意の文字列>
258		Code		xs:string	10	?	警報等情報要素コード		特別警報・警報・注意報、警戒レベル、生物季節現象等のコードを示す(コード辞書参照)
259		Status		xs:string	50	?	情報の状況		警報・注意報等の切り替え、発表、解除などの状況を示す
260				*				"発表"	
～以下、略～									

## 天気図情報 XML の解説

天気図情報は、等圧線が通る位置や高低気圧の位置および海上における悪天予想情報等を緯度経度データで格納しており、実況天気図および予想天気図を拡大縮小等の編集可能なベクトルデータとして提供する事を目的とする。本書では、データ構造に従って「提供範囲」「全体構成」「各部の構成と内容」「実例」に分けて解説を行う。

0. 提供範囲

各天気図情報の提供範囲は以下の通りである

情報名称	提供範囲
<u>地上実況図、地上 2 4 時間予想図、地上 4 8 時間予想図</u>	<u>図 1 の「速報天気図の提供領域」</u>
<u>アジア太平洋地上実況図</u>	<u>図 1 の「アジア太平洋地上天気図の提供領域」</u>
<u>アジア太平洋海上悪天 2 4 時間予想図、 アジア太平洋海上悪天 4 8 時間予想図</u>	<u>高低気圧の位置や等圧線・前線の位置等は、図 1 の「アジア太平洋地上天気図の提供領域」 強風域や霧域などの悪天情報は、図 1 の「悪天情報の提供領域」</u>

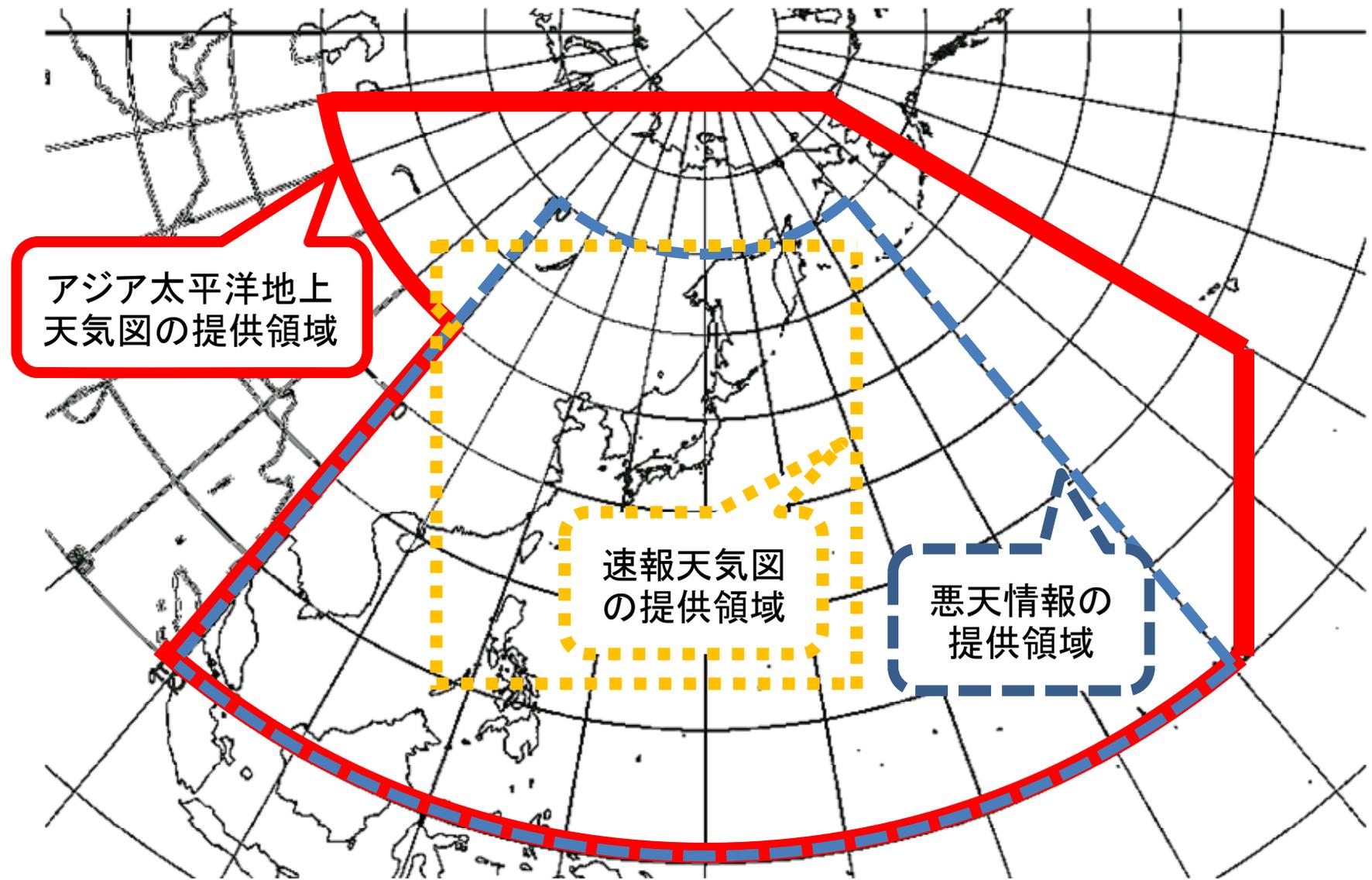


図1. 領域図

## 1. 全体構成

天気図情報XMLは、大きく分けて「管理部」「ヘッダ部」「ボディ部」の3つの構成からなる。

タグ	解説
Report	
└ @xmlns	<a href="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/">http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/</a>
└ @xmlns:jmx	<a href="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/">http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/</a>
└ @xmlns:jmx_add	<a href="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/addition1/">http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/addition1/</a>
└Control	管理部 *Control 部の詳細を参照
└Head	ヘッダ部 *Head 部の詳細を参照
└ @xmlns	<a href="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/">http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/</a>
└ @xmlns:jmx_eb	<a href="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/">http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/</a>
└Body	ボディ部 *Body 部の詳細を参照
└ @xmlns	<a href="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/">http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/</a>
└ @xmlns:jmx_eb	<a href="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/">http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/</a>

## 2.2. 各部の構成と内容

### (14) Control 部の詳細

Control 部については、他の気象庁XMLとほぼ同様の構造となっている。

タグ	解説
Control	
└Title	情報名称。“地上実況図”“地上24時間予想図”“地上48時間予想図” <u>“アジア太平洋地上実況図”</u> “ <u>アジア太平洋海上悪天24時間予想図</u> ” <u>“アジア太平洋海上悪天48時間予想図”</u> のいずれかを <u>記す記述</u> 。
└DateTime	発表時刻。“2010-05-19T02:03:15Z”のように協定世界時で <u>記す記述</u> 。
└Status	運用種別。“通常”“訓練”“試験”のいずれかを <u>記述す</u> 。“訓練”“試験”は正規の情報として利用してはならないことを示す。
└EditorialOffice	編集官署名。“気象庁本庁”で固定。
└PublishingOffice	発表官署名。“気象庁予報部”で固定。

(22) Head 部の詳細

Head 部についても、他の気象庁XMLとほぼ同様の構造となっている。

タグ	解説
Title	標題。“地上実況図”“地上24時間予想図”“地上48時間予想図” <u>“アジア太平洋地上実況図”</u> “アジア太平洋海上悪天24時間予想図” <u>“アジア太平洋海上悪天48時間予想図”</u> のいずれかを <u>記す記述</u> 。
ReportDateTime	発表時刻。“2012-01-10T05:00:00+09:00”のように日本標準時で <u>記す記述</u> 。
TargetDateTime	基点時刻。“2012-01-10T03:00:00+09:00”のように日本標準時で <u>記述す</u> 。Titleが“地上実況図” <u>“アジア太平洋地上実況図”</u> であれば、観測日時刻、“地上24時間予想図” <u>または</u> “地上48時間予想図” <u>“アジア太平洋海上悪天24時間予想図”</u> “ <u>アジア太平洋海上悪天48時間予想図”</u> であれば数値予報初期時刻を示す。
EventID	値は記述しない（空タグとする）。
InfoType	情報形態。“発表”“訂正”“取消”のいずれかを <u>記す記述</u> 。
Serial	値は記述しない（空タグとする）。
InfoKind	スキーマの運用種別情報。“天気図情報”で固定。
InfoKindVersion	スキーマの運用種別情報のバージョン。本解説のバージョン番号は“ <u>1.1_14.1_0</u> ”。
Headline	見出し要素。
↳ Text	値は記述しない（空タグとする）。 <u>。</u>

(3) Body 部の詳細

Body 部の Item タグ 1 つに対して 1 つの天気図要素を格納する。Item 以下は、ここでは概要のみとし、の詳細は (4) 内容部詳細で示す。

タグ	解説
Meteorological Infos	<u>高低気圧や前線等の“天気図情報”と“悪天情報”は、異なる Meteorological Infos で示す。</u>
└ @type	“天気図情報” <u>または“悪天情報”と記す</u> で固定。
└ Meteorological Info	
└└ DateTime	天気図の対象となる時刻を、 <u>“2011-12-18T12:00:00+09:00” のようにな</u> 日本標準時で <u>記す</u> 示す。例えば type が“予想 24 時間後” <u>の場合はならば</u> 数値予報初期時刻から 24 時間後の時刻を示す。
└└ @type	“実況” “予想 24 時間後” “予想 48 時間後” のいずれかを <u>記す</u> 記述。
└ Item	このタグ 1 つに対して 1 つの <u>天気図要素または悪天情報要素</u> “台風” “熱帯低気圧” “低気圧” “高気圧” “低圧部” “前線” “等圧線” を格納する。詳細は、(4) で示す。
└└ Kind	<del>1 つの天気図要素に対して、要素が持つ内容 xxxPart (中心、風等) の数だけ繰り返す。</del>
└└ Name	<u>Meteorological Infos@type= “天気図情報” の場合は、このタグを省略する。</u> <u>Meteorological Infos@type= “悪天情報” の場合は、悪天情報の種類 “悪天情報 (強風)” “悪天情報 (霧)” “悪天情報 (海氷)” “悪天情報 (船体着氷)” のいずれかを記す。</u>
└ Property	<u>Meteorological Infos@type= “天気図情報” の場合、及び、Meteorological Infos@type= “悪天情報” で Item/Kind/Name= “悪天情報 (強風)” の場合に出現する。</u> <u>Meteorological Infos@type= “悪天情報” で Item/Kind/Name= “悪天情報 (霧)” “悪天情報 (海氷)” “悪天情報 (船体着氷)” の場合はこのタグを省略する。</u>
└ Type	天気図要素名等。 <u>— “台風” “熱帯低気圧” “低気圧” “高気圧” “低圧部” “前線” 等の天気図要素の種類または、もしくは悪天情報の “風”、または “風” “呼称” “階級” 等の要素を修飾する種別のいずれかを記す。</u>
└└ xxxPart	要素がもつ内容。 <u>— Type により、“CenterPart” “WindSpeedPart” “TyphoonNamePart” “ClassPart” “CoordinatePart” “IsobarPart” “WindPart” のいずれか 1 つを持つ。</u>
└└ Area	<u>Meteorological Infos@type= “悪天情報” の場合に出現し、悪天情報の対象領域を示す。Item/Kind/Name= “悪天情報 (強風)” の場合、強風を表現する対象海上地点 (Name と Coordinate) を示す。Item/Kind/Name= “悪天情報 (霧)”</u>

	<u>の場合、対象多角形領域 (Name と Polygon) または対象海域 (Name と Code) を示す。Item/Kind/Name= “悪天情報 (海氷)” または “悪天情報 (船体着氷)” の場合、対象格子 (0.5 度四方の領域) (Name と Coordinate) を示す。</u>
<u>└@codeType</u>	<u>Item/Kind/Name= “悪天情報 (霧)” において、海域を対象とする場合に “全般海上海域名” と記す。対象領域を Code で示さない場合は省略する。</u>
<u>└ Name</u>	<u>悪天情報の対象領域名。</u> <u>Item/Kind/Name= “悪天情報 (霧)” において、海域を対象とする場合は海域名 (「日本海」「オホーツク海」等) を、多角形領域を対象とする場合は “霧域” と記す。また、Item/Kind/Name= “悪天情報 (強風)” においては “強風域”、Item/Kind/Name= “悪天情報 (海氷/船体着氷)” においては “海氷域/船体着氷域” と記す。</u>
<u>└ Code</u>	<u>悪天情報の対象領域コード。</u> <u>Item/Kind/Name= “悪天情報 (霧)” において、海域を対象とする場合は対応するコードを記す。全般海上海域名 “AreaMarineA” コード表が対応する。</u>
<u>└ jmx_eb:Polygon</u>	<u>悪天情報の対象多角形領域。</u> <u>Item/Kind/Name= “悪天情報 (霧)” において対象多角形領域を示す場合に、領域を囲む多角形の頂点を緯度経度で示す。</u>
<u>└ jmx_eb:Coordinate</u>	<u>悪天情報の対象緯度経度値を示す。Item/Kind/Name= “悪天情報 (強風)” の場合は、強風を表現する対象海上地点を、Item/Kind/Name= “悪天情報 (海氷)” または “悪天情報 (船体着氷)” の場合は、対象格子 (0.5 度四方の領域) の北西端の位置を、緯度経度で示す。</u>

(4) 内容部詳細

Item 要素は、天気図要素 及び悪天情報 の数だけ繰り返す。以下に、~~天気図要素毎の例を提示する~~

①要素が“低気圧”“高気圧”“熱帯低気圧”“低圧部” のとき

タグ	解説
Item	要素詳細があるだけ <u>Item 部</u> を繰り返す。
└ Kind	この天気図要素では、要素がもつ内容は1つで、CenterPart のみ。
└ Property	
└ Type	天気図要素名“低気圧”“高気圧”“熱帯低気圧”“低圧部” のいずれか <u>を記す</u> 。
└ CenterPart	中心情報 *CenterPart の詳細を参照。

ア. CenterPart の詳細

タグ	解説
CenterPart	
└ jmx_eb:Coordinate	中心位置。擾乱の中心位置緯度経度を“+31.7+134.7/”等と <u>記す示す</u> 。
└ @type	<u>“中心位置 (度)”</u> と <u>記す示す</u> 。
└ @condition	低圧部の場合、“付近”と記述する。それ以外の場合は@condition は省略する。
└ jmx_eb:Direction	移動方向。擾乱の移動方向を北を360度とした方位で“310”等と示す。ほとんど停滞しており、方向が定まらない時には、空タグとする。
└ @type	<u>“移動方向”</u> と <u>示す記す</u> 。
└ @unit	<u>“度 (真方位)”</u> と <u>示す記す</u> 。
<u>└ @condition</u>	<u>方向が定まらない時に“不定”と記す。それ以外の場合は@condition は省略する。</u>
└ jmx_eb:Speed	移動速度。属性の unit が“km/h”の場合は、1時間に進む距離 (km) を“25”等と示す。ほとんど停滞、あるいは、ゆっくり移動している場合は、空タグとする。
└ @type	<u>“移動速度”</u> と <u>記す示す</u> 。
└ @unit	<u>“km/h”</u> と <u>記す示す</u> 。

└ @description	“30 km/h”や“ほとんど停滞”、“ゆっくり”などと <u>記す示す</u> 。地上24時間予想図などの <u>予想図では</u> 移動速度が無い場合は <u>ため</u> 省略する。
└ jmx_eb:Speed	移動速度。属性のunitが“ノット”の場合は、1時間に進む距離（海里）を“10”等と <u>記す示す</u> 。
└ @type	<u>“移動速度”</u> と <u>記す示す</u> 。
└ @unit	<u>“ノット”</u> と <u>記す示す</u> 。
└ @description	“15KT”や“ALMOST STNR”などと <u>記す示す</u> 。地上24時間予想図などの <u>予想図では</u> 移動情報が無い場合は <u>ため</u> 省略する。
└ jmx_eb:Pressure	中心気圧。擾乱の中心気圧を“980”等と <u>記す示す</u> 。
└ @type	<u>“中心気圧”</u> と <u>記す示す</u> 。
└ @unit	<u>“hPa”</u> と <u>記す示す</u> 。

②要素が“台風”のときは、要素が持つ内容が複数あり、Kind以下のタグが並列に存在する

タグ	解説
Item	要素詳細があるだけ <u>Item部を繰り返す。</u>
└ Kind	
└ Property	
└ Type	天気図要素名“台風” <u>と記す。</u>
└ CenterPart	中心情報 * “低気圧” “高気圧” 等と同じで CenterPart の詳細を参照。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名“風” <u>と記す。</u>
└ WindSpeedPart	最大風速 *WindSpeedPart の詳細を参照。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名“呼称” <u>と記す。ハリケーン及び実況で台風となっていない場合の予想図では空タグ。</u>
└ TyphoonNamePart	<u>中心情報台風名称</u> *TyphoonNamePart の詳細を参照。 <u>ハリケーン及び実況で台風となっていない場合の予想図では空タグ。</u>
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名“階級” <u>と記す。</u>
└ ClassPart	台風階級 *ClassPart の詳細を参照。

#### ア. WindSpeedPart の詳細

タグ	解説
WindSpeedPart	
└ jmx_eb:WindSpeed	最大風速。属性の unit が “m/s” の場合は、風速（メートル）を “18” 等と <b>記す示す</b> 。
└ @type	<u>“最大風速”</u> と <b>示記す</b> 。
└ @unit	<u>“m/s”</u> と <b>示記す</b> 。
└ jmx_eb:WindSpeed	最大風速。属性の unit が “ノット” の場合は、風速（ノット）を “35” 等と <b>記す示す</b> 。
└ @type	<u>“最大風速”</u> と <b>示記す</b> 。
└ @unit	<u>“ノット”</u> と <b>示記す</b> 。

#### イ. TyphoonNamePart の詳細

タグ	解説
TyphoonNamePart	
└ Name	台風英名。“WASHI” 等と <b>記示す</b> 。台風委員会が定める呼名 “DAMREY” ~ “SAOLA” (CREX 表 B19209 に示すものと同じ。)、域外から入る熱帯低気圧の呼称、または記述なし（空タグ）。
└ NameKana	台風かな名。“ワシ” 等と <b>記示す</b> 。台風委員会が定める呼名に対応したカタカナ表記 “ダムレイ” ~ “サオラー” (CREX 表 B19209 に示すものと同じ。)、域外から入る熱帯低気圧の呼称のカタカナ表記、または記述なし（空タグ）。
└ Number	台風番号。西暦の下 2 桁と通年の台風番号の 4 桁で “1205” 等と <b>記示す</b> 。

#### ウ. ClassPart の詳細

タグ	解説
ClassPart	
└ jmx_eb:TyphoonClass	台風階級。“台風 (TS)” “台風 (STS)” “台風 (TY)” “ハリケーン (HR)” “発達した熱帯低気圧 (Tropical Storm)” のいずれかを <b>記示す</b> 。
└ @type	<u>“熱帯擾乱種類”</u> と <b>示記す</b> 。

③要素が“等圧線”のとき

タグ	解説
Item	<u>要素詳細があるだけ Item 部を繰り返す。</u>
└ Kind	この天気図要素では、要素がもつ内容は1つで、IsobarPart のみ。
└ Property	
└ Type	天気図要素名“等圧線”と <u>記す。</u>
└ IsobarPart	<u>等圧線の中心</u> 情報 *IsobarPart の詳細を参照。

ア. IsobarPart の詳細

タグ	解説
IsobarPart	
└ jmx_eb:Pressure	等圧線の示度。等圧線がもつ値を示す。
└ @type	<u>“気圧”</u> と <u>承記す。</u>
└ @unit	<u>“hPa”</u> と <u>承記す。</u>
└ jmx_eb:Line	等圧線が通る位置の情報。 “+41.5602+163.7607/+41.5671+163.7647/+41.574+163.7687/” 等として、等圧線を構成する連続点の緯度経度を示す。
└ @type	<u>“位置(度)”</u> と <u>承記す。</u>

④要素が“寒冷前線”“温暖前線”“停滞前線”“閉塞前線”のとき

タグ	解説
Item	<u>要素詳細があるだけ Item 部を繰り返す。</u>
└ Kind	<u>これらの天気図要素では、要素がもつ内容は1つで、CoordinatePartのみ。</u>
└ Property	
└ Type	天気図要素名“寒冷前線”“温暖前線”“停滞前線”“閉塞前線”のいずれかを <u>を記す</u> 。
└ CoordinatePart	前線の情報 *CoordinatePartの詳細を参照。

ア. CoordinatePartの詳細

タグ	解説
CoordinatePart	
└ jmx_eb:Line	前線が通る位置の情報。“+33.756+176.8037/+33.8041+176.9125/+33.8518+177.0217/”などとして、前線を構成する連続点の緯度経度を示す。
└ @type	<u>“前線(度)”と承記す。</u>
└ @condition	前線の属性情報がある場合 “発生しつつある” “ <u>消滅解消</u> しつつある”と記述し、属性情報が無い場合は省略する。

⑤要素が“悪天情報（強風）”のとき

タグ	解説
Item	<p>予想される強風を表現する位置を示す。なお、この情報は、対象地点の1点のみに関する情報ではなく、周辺領域を代表して表現するものである。海上悪天 24/48 時間予想図（FSAS24/48）（参考：図2）と同等の矢羽根を描画できるような位置情報を格納している。</p> <p>強風を表現する地点の数だけ Item 部を繰り返す。</p>
└ Kind	
└ Name	悪天情報要素名“悪天情報（強風）”と記す。
└ Property	
└ Type	“風”と記す。
└ WindPart	対象海上地点の風向・風速の情報 *WindPart の詳細を参照。
└ Area	
└ Name	“強風域”と記す。
└ Coordinate	対象海上地点の位置を緯度経度で示す。*Coordinate の詳細を参照

ア. WindPart の詳細

タグ	解説
WindPart	
└ jmx_eb:WindDegree	対象海上地点の風向を示す。
└ @type	“風向” と記す。
└ @unit	“度（真方位）” と記す。
└ jmx_eb:WindSpeed	対象海上地点の風速を示す。
└ @type	“風速” と記す。
└ @unit	“ノット” と記す。

## イ. Coordinate の詳細

タグ	解説
jmx_eb:Coordinate	海上地点の位置を緯度経度で示す。
L @type	“位置 (度)” と記す。

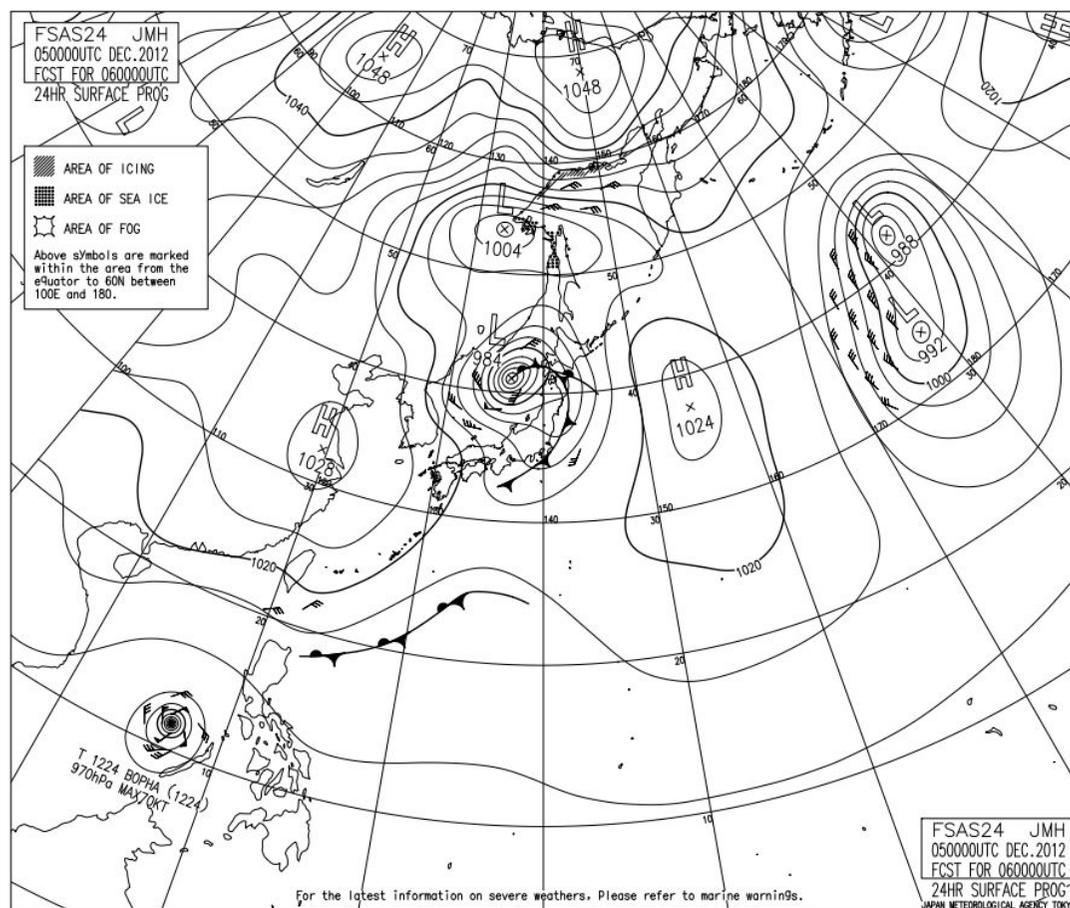


図 2. FSAS の例

⑥要素が“悪天情報（霧）”のとき

タグ	解説
Item	霧が予想される領域または海域の情報を示す。 要素詳細があるだけ Item 部を繰り返す。
└ Kind	
└ Name	悪天情報要素名“悪天情報（霧）”と記す。
└ Area	対象領域または海域の情報を示す。 *Area の詳細を参照。

ア. Area の詳細（対象多角形領域を示す場合）

タグ	解説
Area	
└ Name	“霧域” と記す。
└ jmx_eb:Polygon	対象領域を囲む多角形の頂点を緯度経度で示す。始点と終点は一致する。
└ @type	“位置（度）” と記す。

イ. Area の詳細（対象海域を示す場合）

タグ	解説
Area	
└ @codeType	“全般海上海域名”と記す。
└ Name	「日本海」「オホーツク海」等の海域名を記す。
└ Code	対象海域のコード番号を記す。コード番号は、全般海上警報の海域コード（code.AreaMarineA）を用いる。

⑦要素が“悪天情報（海氷）”または“悪天情報（船体着氷）”のとき

タグ	解説
Item	海氷または船体着氷が予想される領域の情報を示す。
└ Kind	
└ Name	悪天情報要素名“悪天情報（海氷）”または“悪天情報（船体着氷）”と記す。
└ Area	海氷域または船体着氷域の情報 *Areaの詳細を参照。

ア. Areaの詳細

タグ	解説
Area	
└ Name	“海氷域”または“船体着氷域”と記す。
└ jmx_eb:Coordinate	北緯 60 度、東経 100 度を端点とした 0.5 度四方の各格子内において、海氷または船体着氷が予想される格子の北西端の緯度経度値を列挙する。“+46.0+161.5/+46.0+162.0/+46.0+162.5/+46.0+163.0/”等と記す。
└ @type	“領域（度）”と記す。

### 3.3. 実例

#### 天気図情報XMLの記述例

##### 3. 1 Control Head 部の例

##### 3. 2 Body 部の例

##### 3. 2. 1 Body 部詳細 (高気圧の例)

##### 3. 2. 2 Body 部詳細 (台風の例)

##### 3. 2. 3 Body 部詳細 (前線の例)

##### 3. 2. 4 Body 部詳細 (等圧線の例)

##### 3. 2. 5 Body 部詳細 (悪天情報 (強風) の例)

##### 3. 2. 6 Body 部詳細 (悪天情報 (霧) の例)

##### 3. 2. 7 Body 部詳細 (悪天情報 (海氷/船体着氷) の例)

##### 3. 1 Control Head 部の例

例	解説
<pre>&lt;Control&gt;   &lt;Title&gt;地上実況図&lt;/Title&gt;   &lt;DateTime&gt;2011-12-18T02:05:13Z&lt;/DateTime&gt;   &lt;Status&gt;通常&lt;/Status&gt;   &lt;EditorialOffice&gt;気象庁本庁&lt;/EditorialOffice&gt;   &lt;PublishingOffice&gt;気象庁予報部&lt;/PublishingOffice&gt; &lt;/Control&gt; &lt;Head xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/" xmlns:jmx_eb="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/"&gt;</pre>	発表時刻を記述 (協定世界時)

<pre> &lt;Title&gt;地上実況図&lt;/Title&gt; &lt;ReportDateTime&gt;2011-12-18T11:05:13+09:00&lt;/ReportDateTime&gt; &lt;TargetDateTime&gt;2011-12-18T09:00:00+09:00&lt;/TargetDateTime&gt; &lt;EventID/&gt; &lt;InfoType&gt;発表&lt;/InfoType&gt; &lt;Serial&gt;&lt;/Serial&gt; &lt;InfoKind&gt;天気図情報&lt;/InfoKind&gt; &lt;InfoKindVersion&gt;1.1_0&lt;/InfoKindVersion&gt; &lt;Headline&gt;   &lt;Text/&gt; &lt;/Headline&gt; &lt;/Head&gt; </pre>	<p>発表時刻を記述（日本標準時）</p> <p>基点となる時刻を記述（日本標準時）。例は12月18日09時JSTの実況天気図 値は記述しない</p> <p>値は記述しない</p> <p>値は記述しない</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 3.2 Body部の例

例	解説
<pre> &lt;Body xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/" xmlns:jmx_eb="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/"&gt;   &lt;MeteorologicalInfos type="天気図情報"&gt;     &lt;MeteorologicalInfo&gt;       &lt;DateTime type="予想 24時間後"&gt;2011-12-18T21:00:00+09:00&lt;/DateTime&gt;       &lt;Item&gt;         &lt;Kind&gt;           &lt;Property&gt;             &lt;Type&gt;台風&lt;/Type&gt; </pre>	<p>天気図の対象となる時刻 type が“<u>予想 24時間後</u>”なので、12月17日21時初期時刻で12月18日21時JST対象の予想天気図を<u>示して描いている</u>。</p> <p>Item 以下は3.2.1以後を参照</p>

### 3. 2. 1 Body 部の詳細例（高気圧の例）

詳細例として要素が高気圧の例を示す。低気圧・熱帯低気圧・低圧部は Type タグ内が異なるだけで、同様の構造をもつ

例	解説
<pre> &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Property&gt;       &lt;Type&gt;高気圧&lt;/Type&gt;       &lt;CenterPart&gt;         &lt;jmx_eb:Coordinate type="中心位置（度）"&gt;+34.3923+118.37 2/&lt;/jmx_eb:Coordinate&gt;         &lt;jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="度（真方位）"&gt;12 0&lt;/jmx_eb:Direction&gt;         &lt;jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="km/h" description=" ゆっくり"&gt;&lt;/jmx_eb:Speed&gt;         &lt;jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" description=" " S L W"&gt;&lt;/jmx_eb:Speed&gt;         &lt;jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa"&gt;1032&lt;/jmx_e b:Pressure&gt;       &lt;/CenterPart&gt;     &lt;/Property&gt;   &lt;/Kind&gt; &lt;/Item&gt; </pre>	<p>天気図要素の種別を示す。</p> <p>中心緯度経度</p> <p>移動方向を360方位で示す。</p> <p>移動速度は、km/hとノットを併記する。unit属性で判断する。</p> <p>中心気圧を示す。</p>

### 3. 2. 2 Body 部の詳細例（台風の例）

詳細例として要素が台風の例を示す。高気圧などとは異なり、風速や台風階級を示す為に Kind タグが複数存在する。CenterPart の箇所は高気圧等と同じ構造となっている。

例	解説
<pre> &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Property&gt;       &lt;Type&gt;台風&lt;/Type&gt;       &lt;CenterPart&gt;         &lt;jmx_eb:Coordinate type="中心位置 (度)"&gt;+10.2+115.0&lt;/jmx_eb:Coordinate&gt;         &lt;jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="度 (真方位)"&gt;270&lt;/jmx_eb:Direction&gt;         &lt;jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="km/h" description="25 km/h"&gt;25&lt;/jmx_eb:Speed&gt;         &lt;jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" description="13 K T"&gt;13&lt;/jmx_eb:Speed&gt;         &lt;jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa"&gt;1000&lt;/jmx_eb:Pressure&gt;       &lt;/CenterPart&gt;     &lt;/Property&gt;   &lt;/Kind&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Property&gt;       &lt;Type&gt;風&lt;/Type&gt;       &lt;WindSpeedPart&gt; </pre>	<p>天気図要素の種別を示す。台風。</p> <p>CenterPart 以下は高気圧などと同じ構造</p> <p>中心緯度経度</p> <p>移動方向を 360 方位で示す。</p> <p>移動速度は、km/h 単位表現とノット単位表現を併記する。これらは unit 属性で判断する。</p> <p>中心気圧を示す。</p> <p>続いて、台風の最大風速を記述する。</p> <p>最大風速を記述する事を示す Type タグ</p>

<pre>       &lt;jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s"&gt;18&lt;/jmx_eb: WindSpeed&gt;       &lt;jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット"&gt;35&lt;/jmx_ eb:WindSpeed&gt;     &lt;/WindSpeedPart&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; &lt;Kind&gt;   &lt;Property&gt;      &lt;Type&gt;呼称&lt;/Type&gt;     &lt;TyphoonNamePart&gt;       &lt;Name&gt;WASHI&lt;/Name&gt;       &lt;NameKana&gt;ワシ&lt;/NameKana&gt;       &lt;Number&gt;1121&lt;/Number&gt;     &lt;/TyphoonNamePart&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; &lt;Kind&gt;   &lt;Property&gt;     &lt;Type&gt;階級&lt;/Type&gt;     &lt;ClassPart&gt;       &lt;jmx_eb:TyphoonClass type="熱帯擾乱種類"&gt;台風 (TS) &lt;/j mx_eb:TyphoonClass&gt;     &lt;/ClassPart&gt;   &lt;/Property&gt; </pre>	<p>最大風速は、m/s 単位表現とノット単位表現を併記する。これらは unit 属性で判断する。</p> <p>続いて、台風名を記述する。<u>Type タグ及び TyphoonNamePart タグは、ハリケーン及び実況で台風になっていない場合の予想図では空タグとなる。</u></p> <p>台風名を記述する事を示す Type タグ</p> <p>英字での台風名を記述する。 かなでの台風名を記述する。 発生した西暦 2 桁 + 台風番号を記述する。</p> <p>続いて台風階級を記述する。 台風階級を記述する事を示す Type タグ</p> <p>台風またはハリケーンの種別を示す。最大風速によって種別分けした階級も併記し、“台風 (TS)” “台風 (STS)” “台風 (TY)” “ハリケーン (HR)” “発達した熱帯低気圧 (Tropical Storm)” とする。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

</Kind> </Item>	
--------------------	--

### 3. 2. 3 Body 部の詳細例（前線の例）

詳細例として要素が前線の例を示す。前線の種類には“寒冷前線”“温暖前線”“閉塞前線”“停滞前線”がある

例	解説
<pre> &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Property&gt;       &lt;Type&gt;寒冷前線&lt;/Type&gt;       &lt;CoordinatePart&gt;         &lt;jmx_eb:Line condition="発生しつつある" type="前線(度)" &gt;+29.5775+175.9506/+29.6148+176.0555/+29.6519+176.1602/+29.6935+ 176.2626/+29.7351+176.3651/+29.7767+176.4678/+29.8182+176.5707/ ... +54.6323-151.6701/+54.7514-151.6562/&lt;/jmx_eb:Line&gt;       &lt;/CoordinatePart&gt;     &lt;/Property&gt;   &lt;/Kind&gt; &lt;/Item&gt; </pre>	<p>天気図要素の種別を示す。寒冷前線</p> <p>前線が通る点の緯度経度を示す。 condition 属性は、“発生しつつある”か“消滅解消しつつある”で、寒冷・温暖といった前線の種類とは別に前線の属性を示す。</p>

### 3. 2. 4 Body 部の詳細例（等圧線の例）

詳細例として要素が等圧線の例を示す。

例	解説
<pre> &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Property&gt; </pre>	

<pre> &lt;Type&gt;等圧線&lt;/Type&gt; &lt;IsobarPart&gt;   &lt;jmx_eb:Pressure type="気圧" unit="hPa"&gt;1044&lt;/jmx_eb:Pressure&gt;   &lt;jmx_eb:Line type="位置 (度)"&gt;+46.9489+096.8886/+47.022 +096.714 ... +46.8876+097.0728/+46.9489+096.8886&lt;/jmx_eb:Line&gt; &lt;/IsobarPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; &lt;/Item&gt; </pre>	<p>天気図要素の種別を示す。等圧線</p> <p>等圧線の示度を示す。この例では、1044hPaの等圧線。</p> <p>等圧線が通る点の緯度経度を示す。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------

### 3. 2. 5 Body 部の詳細例（悪天情報（強風）の例）

詳細例として要素が悪天情報（強風）の例を示す。この要素が出現するのは、アジア太平洋海上悪天 24/48 時間予想図のみである。

例	解説
<pre> &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Name&gt;悪天情報（強風）&lt;/Name&gt;   &lt;/Kind&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Property&gt;       &lt;Type&gt;風&lt;/Type&gt;     &lt;WindPart&gt;       &lt;jmx_eb:WindDegree unit="度（真方位）" type="風向"&gt;10&lt;/jmx_eb:WindDegree&gt;       &lt;jmx_eb:WindSpeed unit="ノット" type="風速"&gt;35&lt;/jmx_eb:WindSpeed&gt;     &lt;/WindPart&gt;   &lt;/Property&gt; &lt;/Item&gt; </pre>	<p>悪天情報の種別を示す。</p> <p>対象海上地点の風向を示す。</p> <p>対象海上地点の風速を示す。</p>

<pre> &lt;/WindPart&gt; &lt;/Property&gt; &lt;/Kind&gt; &lt;Area&gt;   &lt;Name&gt;強風域&lt;/Name&gt;   &lt;jmx_eb:Coordinate type="位置 (度)"&gt;56.2+162.3&lt;/jmx_eb:C oordinate&gt; &lt;/Area&gt; &lt;/Item&gt; &lt;Item&gt; . . . &lt;/Item&gt; </pre>	<p><u>対象海上地点の位置を緯度経度で示す。</u></p> <p><u>強風を表現する地点の数だけ Item 部を繰り返す。</u></p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------

### 3. 2. 6 Body 部の詳細例（悪天情報（霧）の例）

詳細例として要素が悪天情報（霧）の例を示す。この要素が出現するのは、アジア太平洋海上悪天 24 時間予想図のみである。

例	解説
<pre> &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Name&gt;悪天情報（霧）&lt;/Name&gt;   &lt;/Kind&gt;   &lt;Area&gt;     &lt;Name&gt;霧域&lt;/Name&gt;     &lt;jmx_eb:Polygon type="位置 (度)"&gt;+56+162/+60+180/+48+150/+5 6+162&lt;/jmx_eb:Polygon&gt;   &lt;/Area&gt; &lt;/Item&gt; &lt;Item&gt; . . . &lt;/Item&gt; &lt;Item&gt; </pre>	<p><u>対象多角形領域の頂点の緯度経度を示す。</u></p> <p><u>対象領域の数だけ Item 部を繰り返す。</u></p>

<pre> &lt;Kind&gt;   &lt;Name&gt;悪天情報（霧）&lt;/Name&gt; &lt;/Kind&gt; &lt;Area codeType="全般海上海域名"&gt;   &lt;Name&gt;日本海&lt;/Name&gt;   &lt;Code&gt;9010&lt;/Code&gt; &lt;/Area&gt; &lt;/Item&gt; &lt;Item&gt; . . . &lt;/Item&gt; </pre>	<p>「日本海」を対象とした悪天情報であることを示す。  <u>海域コードを示す。</u></p> <p>対象海域の数だけ Item 部を繰り返す。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------

### 3. 2. 7 Body 部の詳細例（悪天情報（海氷/船体着氷）の例）

詳細例として要素が悪天情報（海氷/船体着氷）の例を示す。この要素が出現するのは、アジア太平洋海上悪天 24/48 時間予想図のみである。

例	解説
<pre> &lt;Item&gt;   &lt;Kind&gt;     &lt;Name&gt;悪天情報（船体着氷）&lt;/Name&gt;   &lt;/Kind&gt;   &lt;Area&gt;     &lt;Name&gt;船体着氷域&lt;/Name&gt;     &lt;jmx_eb:Coordinate type="領域（度）"&gt;+46.0+161.5/+46.0+162.0/+46.0+162.5/+46.0+163.0/+46.0+163.5/+46.0+164.0/+46.0+164.5/+45.5+144.5/+45.5+146.0/&lt;/jmx_eb:Coordinate&gt;   &lt;/Area&gt; &lt;/Item&gt; </pre>	<p>悪天情報（海氷）と悪天情報（船体着氷）の構造は同一。それぞれ異なる Item タグに出力する。</p> <p>悪天情報の種別を示す。“悪天情報（海氷）”または“悪天情報（船体着氷）”と記す。</p> <p>“海氷域”または“船体着氷域”と記す。</p> <p>海氷または船体着氷が予想される格子の北西端の緯度経度値を列挙する。</p>